

世界にひらく 里山の未来

東京駅から飯山駅まで98分

北陸新幹線の金沢駅・敦賀駅間が3月16日に延伸開業し、この区間で新たに六つの駅が北陸新幹線の仲間に加まりました。

飯山市では、一足早く、北陸新幹線の長野駅・金沢駅間の延伸開

丸9年を迎えました。

東京駅から最短で98分という利便性を生かすため、飯山駅を中心とした9市町村（飯山市、中野市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村、信濃町、飯綱町、妙高市）が広域連携しました。このエリアが「信越自然郷」です。

業時の平成27年に新駅として飯山駅が開業し、今年で

飯山駅には北陸新幹線とJR飯山線の2路線が乗り入れています。バス・タクシー・レンタカー・レンタサイクルによる2次交通の

充実、信越自然郷のハブ駅としての機能発揮が課題です。

パウダースノーの吸引力

本市は、長野・新潟県境に位置することから、戦国時代、甲斐の武田信玄と信濃攻略を巡り対峙する越後の上杉謙信の前線基地として飯山城が築城されました。以来城下町として、また陸路、河川を活用した物流の拠点として発展してきました。

古くから多くの寺社が立ち並び、島崎藤村は「雪国の小京都」と表現しました。

仏教信仰にあつことや、漆塗りに適した気象条件などが重なって仏壇作りが発達し、今日まで330年以上の伝統を誇っています。

また、昔は、コウゾを使った和

紙を雪の上でさらした丈夫で良質な手すき和紙「内山紙」を各地に出荷していました。現在もその技術を引き継ぐ和紙製造が営まれています。

市内二つのスキー場では、インバウンドを含めパウダースノーを求めるスキー客の入り込みが回復傾向にあります。また、長野・新潟県境の斑尾高原や妙高高原エリアでは、旺盛なインバウンド需要などを背景に、外資系ファンドが大規模リゾートの再開発に乗り出しています。



「信越自然郷」の玄関口・飯山駅



パウダースノーがインバウンドにも人気



菜の花公園の高野辰之作詞・唱歌「朧月夜」の歌碑

おいしい米と サイクルトレイン

本市の基盤産業は、農業と観光業です。特に水稲は、初夏まで雪が残る広大なブナ林から湧き出すミネラル豊富な清流が千曲川沿いの盆地に広がる圃場に注ぎ、丹念にお米が作られています。国内外最大のお米のコンクール「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」(主催：米・食味鑑定士協会)では、毎年、本市の生産者が上位入賞し、飯山のお米のおいしさを証明



サイクルトレインで旅をさらに楽しむ

しています。

一方、観光においては、本年4月から、JR飯山線に自転車解せずに乗車できるサイクルトレインをJR東日本、飯山市、信州いいやま観光局が連携して、春・夏・秋の「飯山線サイクルトレインプラン」として実施しています。

地域の重要資源飯山線を活用し、のどかな田園風景の中を自転車走り、歴史や文化に触れ、食も堪能いただく、そんな旅の形を定着させたいと考えています。

唱歌と絵本の世界が広がる 優しい里山

本市では、昨年度まとめた第6次総合計画で「飯山郷創り世界にひらく 里山の未来」の実現を目標としました。市民が誇りを持つて暮らし続けることができる故郷、市民が世界に自慢できる故郷を「里山」のイメージに託しています。

この里山をわかりやすく表現しているのが、飯山と縁の深い国文学者・作詞家の高野辰之が描いた唱歌「故郷」「朧月夜」の世界観で、今年はその二つの唱歌が誕生して110年となります。朧月夜に描

写される菜の花の情景は、高野辰之自身が厳しい冬を乗り越えて春を迎えた喜びを詠ったものと受け止めています。

一方、児童文学者の瀬田貞二が再話し、絵本画家の赤羽末吉が描いた絵本「かさじぞう」は、昭和36年に福音館から出版され、63年を経た今でも人気の絵本です。この絵本の基となる話は、瀬田貞二の妻(飯山市出身)が、昔自分の祖母から囲炉裏端で聞いた昔話を

プロフィール

- ◆ 面積 202.43 km²
- ◆ 人口 1万9145人
- ◆ 世帯数 7937世帯

〔将来都市像〕飯山郷創り世界にひらく里山の未来

〔まちの特徴〕北陸新幹線飯山駅は長野県の北の玄関口。寺町や森と高原、農作物豊かな四季が美しいまち

〔特産品〕飯山仏壇、内山紙、小沼ほ



飯山市長
江沢岸生



うき、米、アスパラガス、みゆぎポーク、笹ずし、富倉そば、きのこ、シャクヤク

〔観光〕菜の花公園、かまくらの里、高橋まゆみ人形館、北竜湖、仏壇通り、スキー、信越トレイル

〔イベント〕菜の花まつり、灯籠まつり、千曲川河畔納涼花火大会、雪まつり、かまくら祭り、北信州ハーフマラソン大会

夫に話して聞かせたものだと言えられています。かさじぞうには、悪者が1人も出てきません。思いやりの大切さを教えています。飯山地方は民話の宝庫です。

こうした唱歌で詠われる素朴で美しい情景、さらに絵本で語られる優しい心は市民の中に今も息づいています。人情や風景などを含む里山にいつその磨きをかけ、その素晴らしさを全国へ、そして世界へ発信していきます。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

『オールくきで未来につなぐ』
持続可能なくきのまちづくり

久喜市は、関東平野のほぼ中央、都心から約50kmに位置しています。JR線や東武線、東北自動車道や圏央道が交差する交通の要衝であり、埼玉県東北部の中心都市でもあります。地形はほぼ平坦で、都心近郊に位置しながら豊かな田園風景が広がり、気候も安定して環境に恵まれた住みやすいまちです。

毎年7月には、関

東一とも称される
久喜提燈祭り「天

王様」が行われ、約

500個の提燈に

四方を覆われた7

町内の山車だしが久喜

駅西口広場に集結

し、勇壮に回転する

光景は、まさに圧巻

であります。



久喜提燈祭りの提燈山車

都心近郊の優れた
ポテンシャルを生かして

本市では、合併により誕生した平成22年3月以降、緩やかに人口が減少してきました。特に、都心方面へ転出するなど、若い世代の減少が顕著であり、子育て世帯などの若い世代にターゲットを定めた移住・定住促進対策が急務であります。

本市は、都心までの所要時間が約1時間と恵まれた立地で、鉄道の乗換駅や高速道路のジャンクションなど高い交通機能を有しており、この優れたポテンシャルにさらなる発展の可能性を感じています。

中でも、物流施設や住宅などの立地に多くのニーズがあり、埼玉県と連携した新たな産業基盤の整

備を進めているほか、

2023年度のグッド

デザイン賞に輝いた南

栗橋地区のブリッジ・ラ

イフ・プラットフォーム

構想に基づき、産官学連携による

次世代型のサステナブルシティの

実現に向けて取り組んでいます。

今後は、戦略的なマーケティングの

視点をもって、本市の魅力を

最大限に生かしたシティーセールス

のさらなる強化を図ること、若

い世代の移住・定住につなげてま

いります。

持続可能なまちづくりへの
チャレンジ

本市は、郷土の誇る偉人で、『日本の公園の父』とも称される本多静六博士の生誕地であります。博士は、苦学を重ねて明治期の近代



南栗橋地区・BLP構想の戸建エリア



新ごみ処理・余熱利用施設・公園イメージ

化の渦中にドイツ留学を果たし、わが国初の林学博士となりました。その豊かな見識を生かして、日比谷公園や明治神宮の「天然更新の森」をはじめ、全国100カ所以上の公園などの設計に携わるなど、その功績は特筆すべきものです。

本市では、現在のSDGsにも通じる博士の理念を受け継ぎ、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指しています。その一環として、PFI手法により整備を進めている新ごみ処理施設は、景観に配慮した



問題解決型学習の取り組み状況（小学校）



プロチームと子どもたちの交流イベント

デザインとしており、その焼却熱を有効利用した余熱利用施設を併設するほか、博士の名を冠する憩いの公園を一体的に整備し、本市の新たなシンボルとなるにぎわいの場を創出してまいります。

また、本市では、人生100年時代の到来を見据え、市民の皆さまがスポーツを通じて健康で幸せな生活を送ることができるよう、

令和2年3月に「健康（けんこう）・スポーツ都市」を宣言しています。

この理念に基づき、プロスポーツ団体の誘致などに注力した結果、令和5年4月からは3x3（スリー・エックス・スリー）バスケットボールのプロチームである「埼玉ワイルドベアーズ」が本市を本拠地として活動を開始しました。市内には、競技の強豪校である県立久喜高等学校などの活動団体があり、これら

の関係団体をつないだ交流イベントを実施した結果、スポーツ庁の「スポまち！長官表彰」を2年連続で受賞し、埼玉県内では初の快挙となりました。

さらに、本市では、『教育するなら久喜の学校で！』とスローガンを掲げ、いち早くICTを活用したプログラミングなどの問題解決型学習を積極的に推進しており、全国的にも先進自治体となっています。

こうした教育活動は、「日本ICT教育アワード」において、令和4年度の全国ICT教育首長協議会会長賞や日本視聴覚教育協会会長賞、さらには令和5年度の経済産業大臣賞など、荣誉ある各賞を頂いています。

今後も、NEXT GIGAを見据えた「久喜市版未来の教室」の実現に向けて、教科横断的な問題解決型学習などに取り組み、児童生徒一人一人に個別最適な学びやSTEAM教育のさらなる充実を図ってまいります。

はるか未来まで久しく
喜び合う住みやすいまち

本市では、令和5年度に「第2

プロフィール

次久喜市総合振興計画」がスタートしており、SDGsの理念を取り込んだ目標として「5年後のまちの姿」を明示し、「協働・共創のまちづくり」を基本に、持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。

私は、今後も「久喜市をもっと

もっと良くする」ため、目標とするまちの姿を実現できるよう、市民の皆さまの目線に立ち、関係各位と手を取り合いながら、柔軟な発想と弛まぬチャレンジ精神をもって、『オールくきで未来につながる』まちづくりを全力で進めてまいります。

- ◆ 面積 82・41km²
- ◆ 人口 15万869人
- ◆ 世帯数 6万9261世帯

〔将来都市像〕人が笑顔 街が元気 自然が豊か 久しく喜び合う住みやすいまち 久喜

〔まちの特徴〕豊かな田園風景と市街地が調和し、鉄道や高速道路など交通の要衝となる埼玉県東北部の中心都市
〔市町村合併〕平成22年3月23日、久喜市、菖蒲町、栗橋町、鷺宮町の1市3町が合併

〔特産品〕梨、イチゴ、塩あんびん、いがまんじゅう、久喜クッキー、ちよ



久喜市長
梅田修一



うちんサブレ、らき☆すたツンダレソース
〔観光〕鷺宮神社と郷土資料館、百観音温泉、コスモスふれあいロード、青毛堀川の河津桜、甘楽院、本多静六記念館、天王山塚古墳と神明神社の社叢、静御前の墓、八坂神社
〔イベント〕久喜提燈祭り、よろこびのまち久喜マラソン大会、あやめ・ラベンダーのブルーフェスティバル、赤花そば栗橋やさしさとときめき祭り、栗橋関所マラソン大会、栗橋みなみ祭り、わしのみやコスモスフェスタ、らき☆すた神輿

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

わが

元気なとよかわ 人が集うまち

愛知県南東部に位置する豊川市は、穏やかな気候と豊かな自然や、東名高速道路（IC2カ所）、鉄道駅（19駅）などの交通アクセスに恵まれた人口約18万5000人のまちです。市内には日本三大

稲荷の一つとされる豊川稲荷をはじめ由緒ある神社仏閣や三河国分尼寺跡に代表される史跡が数多くあります。また、多くの優良企業が操業する工業や、日本一の出荷量を誇るバラなどの施設園芸を中心に農業も盛んで、産業がバランスよく発展してきました。

令和5年6月1日に市制施行80周年を迎えた本市では、「元気なとよかわ 子育てにやさしく 人が集うまち」を施策の柱とし、将来にわ

たって住み続けたいと思えるまちづくりに全力を挙げています。

暮らしやすさ第一豊川市

安定した行政サービスを提供するため、生活基盤を支える「働く場の確保をはじめ人口増施策に取り組み、毎年10000人の社会増を目指します。

現在、新規工業団地として、国道1号に隣接する白鳥地区（開発面積約10ha）と国道23号名豊道路豊川為当^{ためとう}IC地区（開発面積約18ha）の2地区で整備検討を進めています。いずれも交通の利便性に優れた内陸工業団地であるため、積極的なトップセールスを行い企業誘致による雇用創出につなげていきたいと考えています。

持続可能なまちづくりには、まちの活気とにぎわいを創出する産

業や観光の振興も重要となります。

正月三が日だけで150万人を超える参拝客が訪れる豊川稲荷ですが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和3年の三が日の参拝客は26万人まで落ち込んでしまいました。こうした中、令和3年夏から豊川青年会議所メンバーが中心となって「YORU MO-DE^{ヨルモウデ}」という夜間参拝イベントを開催していただいた効果もあり、本年はコロナ禍前を大きく上回る185万



若者に人気の「YORU MO-DE（ヨルモウデ）」



リニューアルオープンした赤塚山公園

人の参拝客にお越しいただくことができました。令和8年に予定されている豊川稲荷の午年開帳^{うまどし}に向けて、門前通りを石畳風に改修するなど、これまで以上に表参道として風情が感じられるよう基盤整備を進めていきます。

また、年間40万人以上が来園する赤塚山公園をリニューアルオープンするなど、まちの魅力と暮らしやすさを高めることで、交流・定住人口の増加を図っていきます。

子育て豊川応援団

「日本一子育てしやすいまち」を目指し、子育て世代の経済的負



出荷量日本一の「とよかわバラ」



総合保健センター（仮称）外観イメージ

給を令和7年度から開始する予定です。

併せて、本年度からは総合的な医療・健康対策の拠点として総合保健センター（仮称）の整備工事に着手します。保健センター、休日夜間急病診療所、三師会事務局（医師会・歯科医師会・薬剤師会）、児童発達支援センターを備えた複合

担の軽減を図るため、これまでの高校3年生世代までの入院医療費の無料化に加え、本年4月からは高校3年生世代までの通院医療費の無料化を開始しました。また、保育園・幼稚園などの給食費を無料化するとともに、令和3年度から実施しているファーストバースデー祝い金（満1歳を迎える子の保護者に対する子育て応援金子1人あたり3万円）の支給を令和9年度まで延長することとしました。

さらには、保育園の計画的な建て替え整備を継続するとともに、

施設として令和8年度の開館を予定しています。

市民と創る 協働と健全財政のまち

地域コミュニティの柱であり、行政にとって最大のパートナーである町内会については、役員のなり手不足解消と負担軽減に資する町内会電子回覧板「結ネット」をはじめとしたICTの導入支援を継続するとともに、負担軽減の対策を検討する庁内プロジェクト会議を本年度から実施していきます。

一般会計市債残高については、決算ベースで令和元年度から令和4年度にかけて22億円削減することができましたが、引き続き、将来世代の負担軽減を図るため、交付税措置の有利な地方債や財政調整基金などを有効に活用するとともに、臨時財政対策債の未発行を堅持し、健全な財政運営に努めていきます。

もっと元気な豊川市を 目指して

本市は、令和2年国勢調査で22,225人の人口増加があり、令和5年愛知県人口動向調査年報で

は名古屋市を除く県内最多7,900人の社会増がありました。また、令和5年4月には名鉄八幡駅周辺地区に大型商業施設が開業したことに伴い、3,000人以上の雇用や新たなにぎわいが創出されたことで、周辺自治体からも「豊川市は元気がある」との評価を頂いています。

スポーツの面でも、市制施行80

周年に花を添えていただく活躍がありました。（株）東海理化が都市対抗野球でベスト8進出、豊川高校が全国高校駅伝に男女アベック出場、選抜高校野球出場など、「元氣なとよかわ」を全国に発信してくれています。

今後も市民の皆さまと共に『もっと元気な豊川市』を目指してまいります。

プロフィール

- ◆ 面積 161.14 km²
- ◆ 人口 18万6,066人
- ◆ 世帯数 8万1,972世帯

〔将来都市像〕光・緑・人 輝くとよかわ

〔まちの特徴〕豊かな自然・歴史・文化に彩られ、農業・商業・工業のバランスのとれた便利で住みやすいまち

〔市町村合併〕平成18年2月1日、豊川市、一宮町の2市町が合併、平成20年1月15日、豊川市、音羽町、御津町の3市町が合併、平成22年2月1日、



豊川市長
竹本幸夫



豊川市、小坂井町の2市町が合併

〔特産品〕バラ、スプレマム、トマト、ミニトマト、大葉、イチゴ、バウムクーヘン、生炊佃煮、豊川いなり寿司など

〔観光〕豊川稲荷、砥鹿神社、本宮山、御油のマツ並木、大橋屋、三河国分尼寺跡、赤塚山公園など

〔イベント〕若葉祭、おいでん祭、豊川リレーマラソン、豊川夏まつり、ほいとも祭、トヨカワシティマラソン大会など

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。

くらよし
倉吉市（鳥取県）くらよし
倉吉市長 広田一恭

わが

元気なまち
「活気あふれる元気な倉吉」を目指して
未来へ！

倉吉市は、鳥取県の中部に位置し、北は北栄町と湯梨浜町、東は三朝町、西は琴浦町と隣接しており、中部地区1市4町が互いに連携・協力し、圏域全体の活性化を図っています。

市の中心部には、国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている打吹玉川地区があり、江戸時代末期から戦前



旧国鉄倉吉廃線跡にも残るレールと竹林

までに建てられた家屋や土蔵が数多く残り、往時の面影を残す懐かしいたずまいを見せています。

また、市の南部に位置する関金地区には、約1300年前に開かれた山陰屈指の古湯「関金温泉」があり、その無色透明無味無臭のお湯は、古くから「白金の湯」と呼ばれ、日本名湯100選にも選ばれています。

また、かつて倉吉駅から関金地区の山守駅まで約20kmを結んでいた国鉄倉吉線の跡地もあり、廃線から40年近くなった今でも、竹林の中にレールやホーム跡、トンネルが残り、その幻想的な風景から「日本一美しい廃線跡」とも呼ばれ、自由に散策していただける人気の観光スポットになっています。



倉吉の魅力が詰まった『倉吉本』

と考えており、最終的には就労機会を創出し、社会流出を抑制することにより、自走できる地方創生を目指しています。

昨年は、街のガイドブックで定評のある株式会社EDITORSの専門家チームと市民が協同で、まちの特徴・魅力を引き出した『倉吉本』を発売し、市民自らもまちの魅力を再確認した他、地元高校生が制作した倉吉愛溢れるオリジナルPR動画を小田急線の車内ビジョンに流すなどまちの魅力の全国発信にも取り組みました。



桜ずもう大会～当時小学4年生の伯桜鵬関～

相撲でふるさとを元気に！

倉吉市出身の元横綱といえは琴櫻。そして、夏場所初日に琴櫻を襲名する予定となっている佐渡ヶ

ます。
さらに本年度は、マーケティングの強化や地域商材の開発による観光入り込み客数および観光消費単価を増やす取り組み、また、デジタル技術を活用した効率的・効果的な事業環境の構築や観光産業の育成とそれを支える社会基盤の整備を図っていきたいと考えています。



制作したCM、小田急電鉄で放映

嶽部屋の大関琴ノ若関は、第53代横綱琴櫻関の孫にあたります。本市では毎年4月に、郷土が生んだ横綱琴櫻関の顕彰と相撲熱の高揚とともに青少年の健全な育成を願い、「櫻杯争奪相撲選手権大会（桜ずもう）」を開催しています。

この桜ずもう大会で小学4年生の時に優勝したことをきっかけに相撲を本格的に始めたのが、本市出身の「令和の怪物」と呼ばれる伯桜鵬関です。大相撲場所ともなると、両関取の活躍に大いに盛り上がり、市内は歓喜に満ち溢れています。これからも市民一丸となって応援し、人ももちも元気に盛り上がっていききたいと思っています。



琴ノ若と伯桜鵬の手形色紙（市長室）

鳥取県立美術館 令和7年3月30日開館

アンディ・ウォーホルの「ブリコの箱」の購入でヤフー検索1位となった鳥取県立美術館が市の中心部に開館します。これを機に、多くの皆さまに訪れていただき、市

プロフィール

名の由来である『暮らし良し倉吉』をゆつくりと旅していただけるよう、市を挙げておもてなし環境の整備を進めています。県立美術館の目の前に広がる山陰地方最古級の史跡大御堂廃寺跡の整備をはじめ、打吹玉川地区から西側の日本最古の円形校舎を活用した円形劇場くらしフィギュアミュージアムや国登録記念物・県指定名勝

の小川氏庭園「環翠園」をつなぐ「グリーンスローモビリティ（時速20km未満で公道を走行する電動車を活用した小さな移動サービス）」の導入、さらには、関金温泉と星空を満喫できる宿泊施設「星取テラスせきがね（仮称）」も令和7年4月にオープンする予定です。
市民と共に、多くの皆さまのお越しを心からお待ちしています。

◆ 面積	272.1km ²
◆ 人口	4万4131人
◆ 世帯数	2万448世帯

〔将来都市像〕住み続けたい、訪れたいまち、そして個性豊かで充実した暮らしを実感できるまち

〔まちの特徴〕レトロ「白壁土蔵群」とクール「キャラクターグッズ」が融合・調和するまち

〔市町村合併〕平成17年3月22日、関金町と合併

〔特産品〕プリンスメロン、二十世紀



倉吉市長
広田一恭



梨、極実西瓜、関金わさび、大原トマト、はこた人形、倉吉餅
〔観光〕白壁土蔵群、小川氏庭園「環翠園」、くらしフィギュアミュージアム、豊田家住宅（国登録有形文化財）、関金温泉
〔イベント〕桜ずもう、SUN-IN 未来ウォーク、倉吉打吹まつり、倉吉せきがね里見まつり、倉吉銀座商店街福高祭、倉吉ばえん祭

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。